

◆ 今週のコメント

- ・ 梅毒(早期顕症・Ⅱ期)の報告が1例(男性, 30歳代)あり, 推定感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は7例で, 推定感染経路は性的接触が6例, 不詳が1例です。
- ・ 風しん(検査診断例)の報告が1例(男性, 30歳代)あります。ワクチン接種歴は不明です。本年の累積報告数は25例と非常に多くなっています。
- ・ RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.20(49例)で, 前週(0.98, 40例)に比べ増加しています。依然として例年のピークを上回る状態で推移しています。年齢群別では, 1歳が20例(40.8%)と最も多く, 次いで6箇月～11箇月 10例(20.4%), 0箇月～5箇月 8例(16.3%), 2歳 7例(14.3%)で, 0歳～2歳が91.8%を占めています。
- ・ 水痘の定点当たり報告数は1.02(42例)で, 前週(0.51, 21例)の2倍に急増するとともに, 過去5年平均値を大きく上回っています。年齢群別では, 3歳が12例(28.6%)と最も多く, 次いで1歳 9例(21.4%), 2歳 7例(16.7%)で, 1歳～5歳が85.7%を占めています。例年, 12月に向かって報告数が増加しますので, 今後の動向にご注意ください。

◆ 今週のトピックス: <感染性胃腸炎>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は, 8.83(367例)で, 前週(5.37)から急増するとともに, 過去5年平均値の約2.5倍と非常に多くなっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 1例(肺結核 なし, その他結核 なし, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 なし
【1月以降の累積報告数 380例(肺結核 159例, その他結核 81例, 潜在性結核感染者 140例)うち喀痰塗抹陽性 77例】
- ・ 五類: 梅毒(早期顕症, Ⅱ期) 1例【1月以降の累積報告数 7例】
- ・ 五類: 風しん 1例【1月以降の累積報告数 25例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	8.83	362
	② RSウイルス感染症	1.20	49
	③ 水痘	1.02	42
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.90	37
	⑤ 突発性発しん	0.29	12
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3

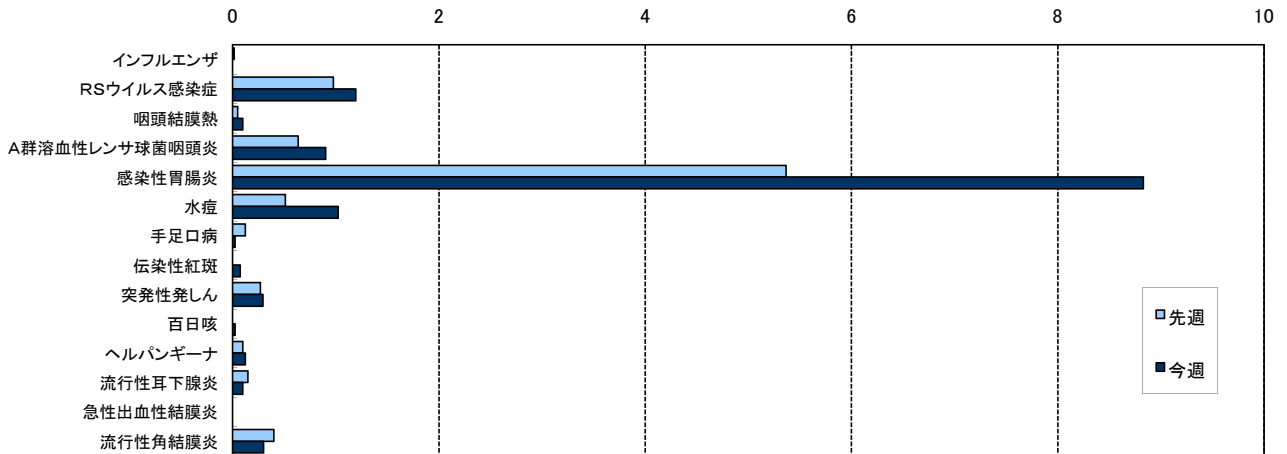
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <感染性胃腸炎>

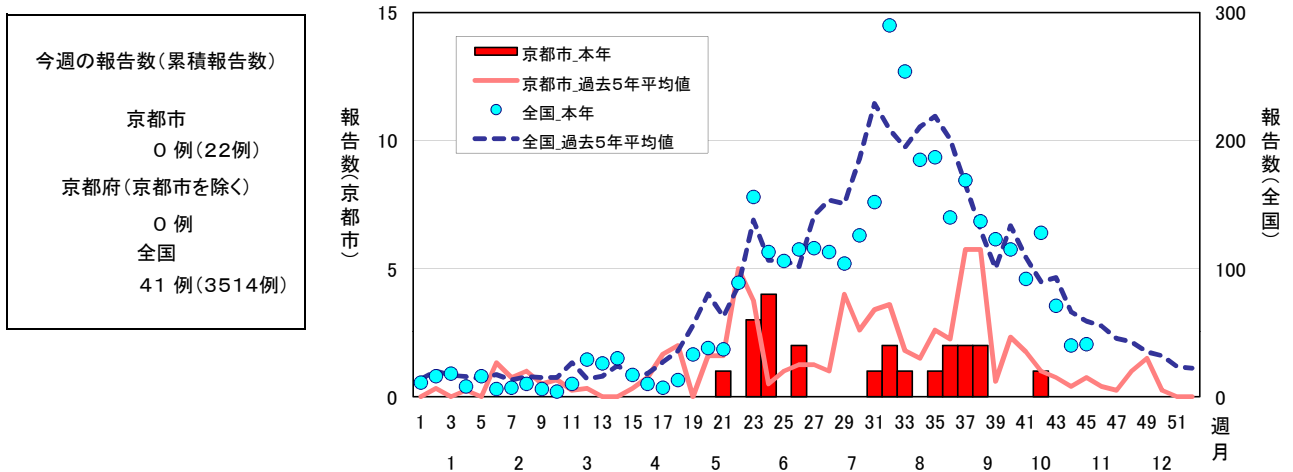
(注) 京都市のデータは, 平成24年11月15日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第45週)と先週(第44週)の定点当たり報告数の比較



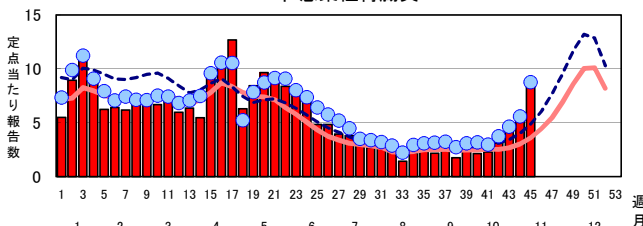
2 腸管出血性大腸菌感染症の推移



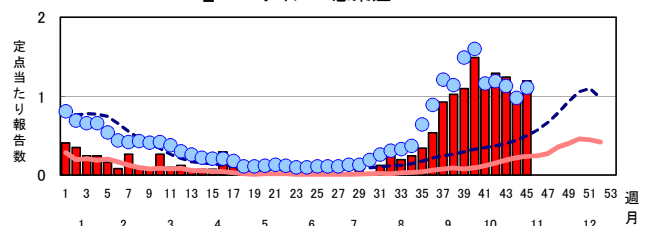
3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>

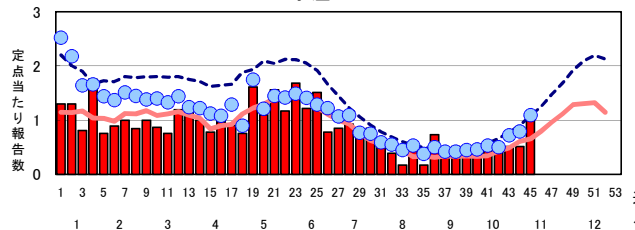
1 感染性胃腸炎



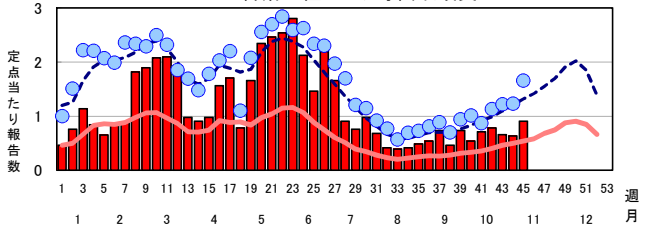
2 RSウイルス感染症



3 水痘

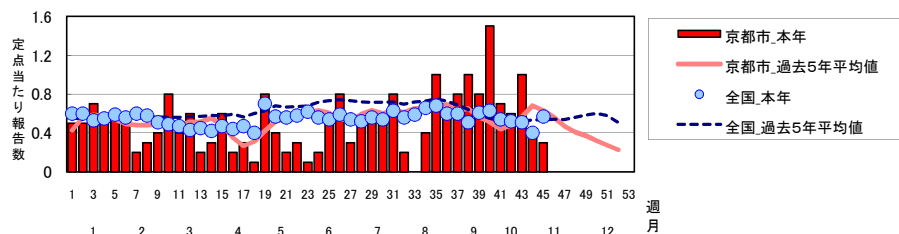


4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



<眼科定点>

流行性角結膜炎



第45週(11月5日～11月11日)トピックス: <感染性胃腸炎>

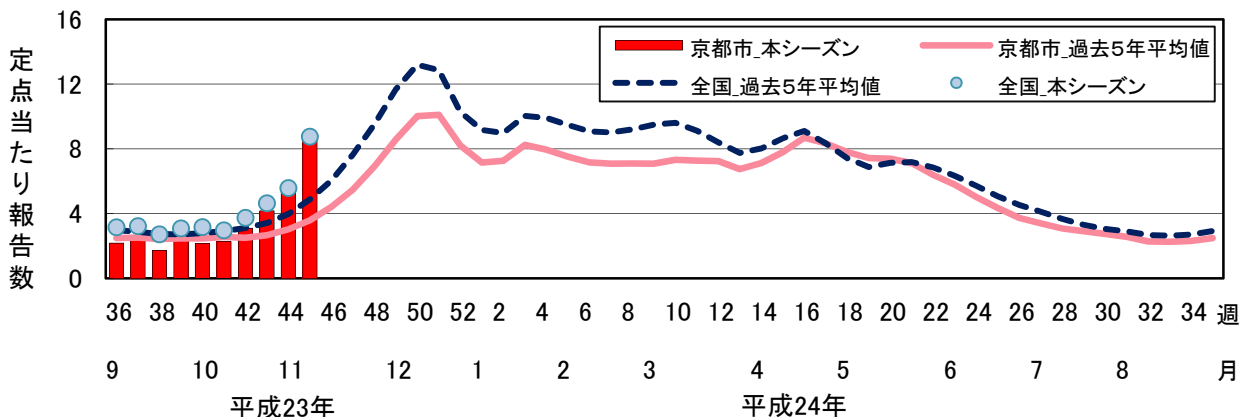
感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、8.83(367例)で、前週(5.37)から急増するとともに、過去5年平均値の約2.5倍と非常に多くなっています。今後の動向にご注意ください。

行政区別定点当たり報告数では、山科区を除く10行政区で前週より増加しています。

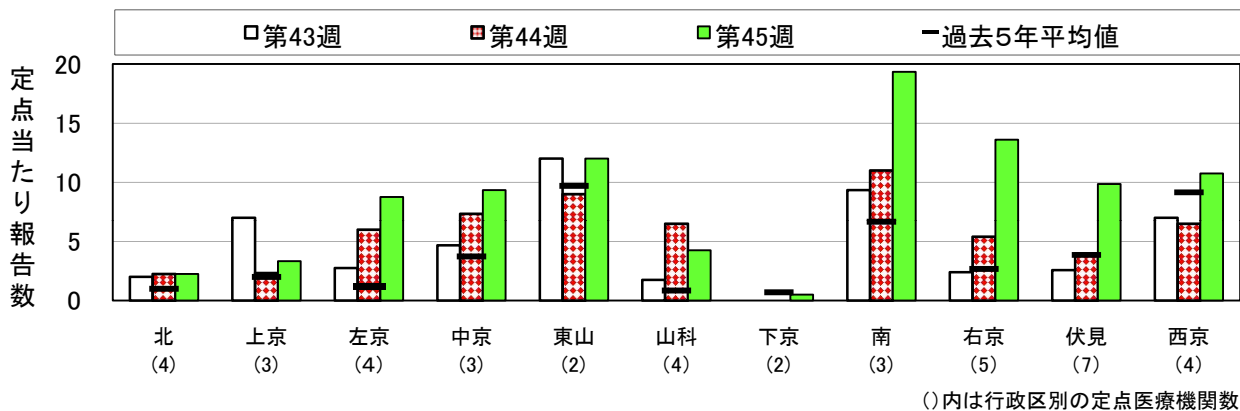
全国の定点当たり報告数(8.75)も前週(5.58)の約1.6倍に増加しており、都道府県別では、2県(茨城県、沖縄県)を除くほとんどの県で増加しています。

京都市衛生環境研究所に搬入された集団発生 の検体から、10月にノロウイルスG I (1事例)、G II (1事例)、11月にノロウイルスG II (1事例)を検出しています。また、病原体定点において11月に採取された感染性胃腸炎の検体から、ノロウイルスG II 8検体を検出しています。

本市及び全国の定点当たり報告数の推移



行政区別定点当たり報告数の推移



都道府県別定点当たり報告数の推移

